# SDG’sを通して
# 持続可能な世の中を
# 次世代に繋げていく社会作り

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社パブリック
香川県観音寺市大野原町福田原241番地1

# 現在の地球・そして迎える未来

## 現在の地球

○ 地球温暖化の影響を受けている

①気候変動

②世界平均気温の上昇(1880年～2012年で0.85℃上昇)

※日本では100年あたり1.11℃ペースで上昇予定

③二酸化炭素濃度の増加(温室効果ガスの増加)

④海面の上昇

⑤農作物の被害

⑥渇水・洪水のリスク

など

## 何の対策もしないと、どうなる？

・気温の上昇による熱波暑熱の死亡増加

・洪水被害の拡大(年間約1億人)

・湿潤地域と乾燥地域で降水量の差が拡大

・海氷の減少加速

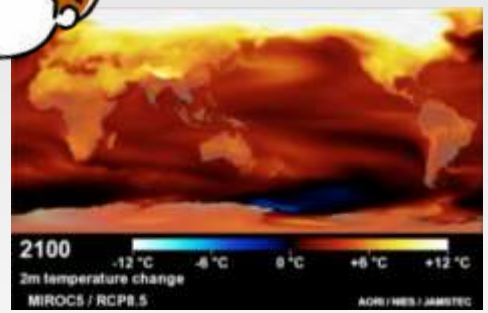
・さらなる海面水位の上昇

・海面水温の上昇

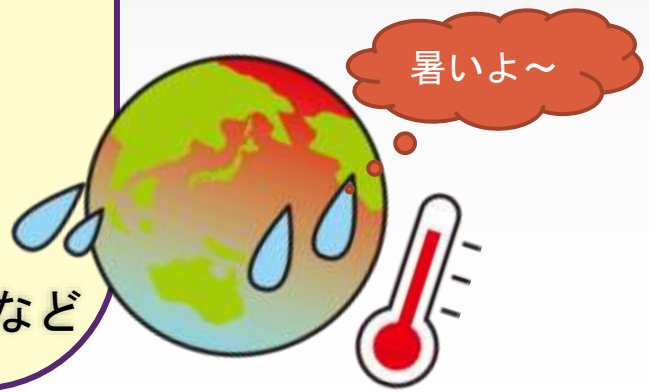
・主要穀物収量の低下

・家畜・果樹等の品質低下や死亡

など




図：2100年の気候変動シュミレーション
全体的に+6℃近く上昇



# SDG’sの目標の共通点と弊社の取組

・国は2030年$CO_2$削減(約半分)

⇒弊社は2023年度中に実施予定。

・地球と天然資源の永続的な保護と確保

⇒廃棄物を国内リサイクルに重視し、資源を守る。

⇒森林の伐採・植樹活動、その他地域清掃など精力的に活動している。

・次世代の子供たちへ

⇒ワークショップや工場見学を通じてSDG’sを取り入れた教育を実施し、環境問題に対する認識を高める。

・地域の活性化

⇒脱炭素経営推進モデル事業を通じて全てのステークホルダーを巻き込んでいく。

・地域への貢献

⇒災害時の避難場所として登録していく。

また、自家消費型発電+蓄電池との併用で災害時など地域への供給を計画している。

# (株)パブリックの
# 次世代に繋げるための取組（１）

**① 省エネルギー対策**

・電動ユンボの導入

・省エネ診断実施　削減計画作成

・ハイブリットの塵芥車導入

**② 再生可能エネルギーの導入促進**

・2022年4月より本社の電力を再生エネルギーに変更

年間約2000ｔ－$CO_2$削減

・自家消費型太陽光発電計画

# (株)パブリックの
# 次世代に繋げるための取組（２）

**③ リサイクルの推進**

・化石燃料代替の固形燃料（RPF）製造

・食品リサイクル堆肥化による焼却ごみの削減

**④ 森林整備活動**

・香川県の森林課と香川県西部森林組合のご指導の下間伐、植樹等の活動

**⑤ SDG’sの普及・環境問題対策**

・工場見学時のSDGｓワークショップ

・従業員に地方創生ＳＤＧｓワークショップ開催

・大学生向けインターンシップ

# (株)パブリックの
# 次世代に繋げるための取組（３）

⑥　SDGｓ宣言

⑦みとよＳＤＧｓ推進パートナー登録

# ご清聴、ありがとうございました。

少しでも弊社に興味を持っていただけましたら工場見学等、随時予約を承っておりますのでHPまたは電話にご連絡ください。

https://public-g.com